



1 ネスのスリット入りビキニカウルにFXLR純正のティラーバーが無理なく収まっている。2 ワンオフで再現したターンアウト・コレクターも80'sのストリートロッドにはよく似合う。3 フューエルタンクはFXLR純正。この類のカスタムには特に相性が良い。シルバーリーブとネオンカラーを使ったペイントはRIOによるもの。



FXLRのF'21、R'16の足周りにビキニカウル。実に相性の良い組み合わせだ。

ここに紹介する千葉のシュアショットが手掛けたFXLRのカスタムは、同じく千葉でサインペインターとして活躍するRIOの強い要望により、80'sテイストを強く打ち出したカスタムとしてコーディネートが図られたもの。

FXR系クルーザーとして最もグレードの高かったモデルFXLRをベースに選び、そこにアーレン・ネスのビキニカウルの組み合わせを軸として、ネオンカラーのピンストライプなどをオーナーのRIO自身が施し、80年代中期以降、ネス

のカタログを始め、当時のサイクル・マズのグラビアを飾ったストリートロッドの姿を再現している。

因みに、この80'sプロジェクトはまだ始まったばかりで、今後、オーナーのRIOは80~90年代初頭までのネスのパーツをさらに組み込んでいく予定であると言う。

“時代は巡る”の言葉通り、今後は、70'sのオールドスクールに続き、80'sのリバイバルもまた新しいアプローチと成り得るのか？ 何はともあれ先々が楽しみな一台だ。

文=黒川鉄仁 text by TED KUROKAWA 写真=渡辺まこと photographs by MAKOTO WATANABE  
取材協力=シュアショット phone 043-445-0077 <http://www.sureshot.jp>

SURESHOT

# Flashdance

